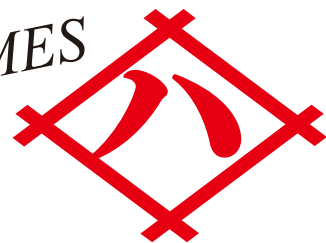


HAGIWARA

TIMES



“ありがとう”を未来へつなく



Vol. 15
2018.

8



●現場全景 (30年7月10日時点)

士幌西部地区 第14号明渠排水路中音更西6線工区工事



●着工前全景



●橋台工 橋台躯体コンクリート打設状況



●カルバート工 No.1L型擁壁設置状況



●落差工 No.1ブロック布設状況

- 工事名 : 士幌西部地区 第14号明渠排水路中音更西6線工区工事
- 進捗率 : 92.0%(30年7月時点)
- 施工業者 : 萩原建設工業株式会社
- 施工場所 : 北海道河東郡士幌町
- 発注者 : 北海道開発局 帯広開発建設部 鹿追地域農業開発事業所
- 施工期間 : 平成29年7月25日～平成30年8月10日

土木

本工事は、近年の降雨量の増加及び土地利用の変化により排水能力が不足し、周辺農地への湛水に伴う土地生産性の低下や、農作業非効率性を解消することを目的としています。工事延長はL=900mで主要工種は護岸(カゴマット)、開水路工(U字フリューム)、橋梁工(上・下部)、函渠工(プレキャストボックスカルバート)、落差工、流入工です。

工期が1年以上と長く、特に冬期は風が強い土地の為、厳しい施工期間もありましたが、工期も終盤に差し掛かり無事故で7月末の完了を目指します。

現場代理人: 東村 一徳 / 現場技術員: 秋葉 裕典・三谷 大輝



●完成予想パース

(仮称) 北海道日紅株式会社 事務所・倉庫新築工事



●屋根の原板コイル



●成形中



●専用吊り具での荷揚げ



●設置完了

- 工事名 : (仮称)北海道日紅株式会社事務所・倉庫 新築工事
- 進捗率 : 55.0%(30年7月10日時点)
- 発注者 : 北海道日紅株式会社
- 施工業者 : 萩原建設工業株式会社
- 設計・監理 : 株式会社 創造設計舎
- 施工期間 : 平成30年3月12日～平成30年10月30日
- 規模 : 事務所棟 鉄骨造2階建て / 倉庫棟 鉄骨造平屋建て・延床面積 3,924.45㎡

本工事は事務所棟・倉庫棟・農業倉庫棟の3棟を同時に施工しています。7月10日で最後の鉄骨が完了し、これから各棟仕上げの作業に移っていきます。今回は皆様に屋根の現場成形をご紹介します。

倉庫棟の屋根は水上から水下まで32.35mあります。通常帯広市内では成形された屋根材を運べる最長が25mまでです。今回の様に運べる限界を超えた場合は現場で成形し屋根を葺きます。倉庫棟の屋根面積3,235㎡を2日間で葺き上げます。屋根の原板コイルから成形し屋根を葺くまでの工程をご紹介します。8月末までに外部の仕上げを完了し、外構工事と内部の仕上げ工事を9月末までに完了させる予定で頑張っております。

現場担当者: 関川 早希・野村 慧一郎



建築



弊社の創業100周年を記念し、例年開催のクラシックコンサートを2日間に拡大し開催しました。小森谷巧氏(読売日本交響楽団コンサートマスター)や、豊嶋泰嗣氏(兵庫芸術文化センター管弦楽団コンサートマスター)、さらには伊藤亮太郎氏(NHK交響楽団コンサートマスター)や柳瀬省太氏(読売日本交響楽団ソルヴィオラ奏者)など、総勢13名の国内一線級プレイヤーがここ十勝帯広に集まり、多くのお客様が魅了されました。

7月12日(木)は19時より帯広市民文化ホールにて、およそ500名のお客様がご来場。モーツァルト:変ロ長調『狩』やブラームス:弦楽六重奏曲第1番などを演奏。会場内は一瞬のうちに静寂な雰囲気になりました。あるお客様からは「これほど凄く顔ぶれの演奏会を無料で聴けるなんて信じられない。是非毎年開催して。」と話され「クラシックコンサートは敷居が高くあまり足を運ばないが、萩原建設さんのコンサートだけは毎年来させていただいております。」というお客様も。

7月14日(土)は14時より幕別町百年記念ホールにておよそ700名のお客様がご来場。演奏時間が40分にも渡るヴィヴァルディ:『四季』では、額に汗をかきながら真剣な面持ちで演奏される演奏家の皆さんのお姿にとっても感激しました。迫力ある演奏に、あるお客様からは「これほどのメンバーによる迫力のある演奏会は滅多に聞くことはできない。本当に来てよかった。感謝です。」と話されておりました。

ご多忙の中、時間を割いてお越しいただいた演奏家の方々にただただ感謝を申し上げ、ご来場いただきました多くのお客様に改めまして御礼を申し上げます。

“ありがとう”を未来へつなぐ
100th
Anniversary

📷 今月の表紙 (工事名:北海道太平洋中部地区大樹魚礁設置工事/施工場所:中川郡豊頃町<陸上作業>・広尾郡大樹町沖合<海上作業>)

本事業は水産資源の増大及び水産物の安定供給を図るため、沿岸漁場の整備を行っています。魚類には住み家や隠れ家として、あるいは産卵場、餌場として海底に隆起した部分に集まってくる習性を持つものがあります。このような魚種が集まり天然の好漁場となる天然礁の近くにコンクリートブロック等を海中に設置し、人工的に魚礁漁場を造成することで漁場の拡大を行っています。豊頃町にある大津漁港の公共空地にて円筒型の魚礁を158個製作し、その後クレーン付作業船に積込、大樹町沖合に沈設します。



Presented by 萩原建設工業株式会社

TOKACHIALIVE

2018 SAT 8/25

帯広市 北愛国交流広場

【主催】萩原建設工業株式会社 【企画制作】株式会社マウントアライブ
【後援】北海道十勝総合振興局・帯広市・十勝観光連盟・帯広観光コンベンション協会

TOKACHIALIVE 検索

